

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.135(平成28年3月)

土器川の木々の芽吹きにも春を感じるこの頃ですが、リバーキーパーズの皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。年度替わりの気忙しい時期ですので、皆様ご自愛下さい。

今回は、2月1日に行われました「ホタル幼虫放流」のイベント報告、「長尾ふれあいパークの紹介」についてお知らせします。

キーワード: イベント(報告)



○ホタル幼虫放流

土器川生物公園内のホタル水路で、2月1日(月)に土器川沿川の垂水小学校(54名)、ひつじヶ丘保育園(25名)の児童の参加で、ゲンジボタルの幼虫(約300匹)と餌となるカワニナの放流(平成8年から開始)を行いました。

当日児童は、幼虫の放流前に、垂水河川防災ステーションにおいて、土器川の概要説明とホタルの生態について学習を受け、きれいな水でなければホタルは生きられないなど、河川をきれいに大切にする事の大事さをホタルの生態を通じて学びました。

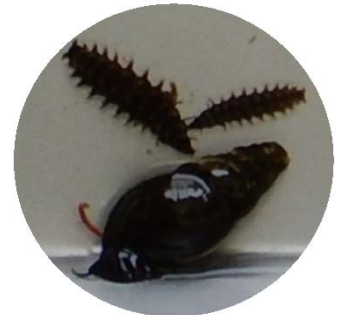
土器川生物公園では毎年6月に「ホタルまつり」を開催しており、児童は今回放流した幼虫が成虫になって美しく輝きながら夜空を飛び回ることを期待して幼虫の放流を行っていました。



土器川の生き物の展示



土器川の概要、ホタルの生態の説明



ゲンジボタルの幼虫(上)とカワニナ(下)



ゲンジボタル幼虫等放流状況



キーワード:長尾ふれあいパークの紹介



○整備の概要

長尾地区は地域交流の拠点となるよう「にぎわいのある水辺」を創出する「水辺プラザ」として平成9年8月に登録されています。水と緑の美しい景観の創出を図ることにより、人々が世代を越えてふれあい、自然豊かなゆとりのあるまちづくりを目指すことを目的として整備しています。

「3世代交流」をテーマとして、土器川とその両岸にあるまんのう町「かりん温泉」と連携した「長尾ふれあいパーク」の整備、及び「健康づくりと高齢者福祉」をテーマとして、高齢者福祉施設である「満濃荘」や「桜つつみ公園」等の周辺施設を一体として健康増進の場や憩いの場として日常利用できる良好な水辺空間の形成を目指し整備しています。

整備に当たっては、国土交通省が高水敷、管理道などの基盤整備や水辺に近づきやすいように、護岸整備の設置を行い、まんのう町が親水公園などの交流拠点整備を行いました。



○「長尾ふれあいパーク」整備状況

	整備項目	整備年度
国土交通省	親水護岸 等	H10
	多自然型護岸、階段工、水制改良、緩傾斜盛土 等	H17～H20
まんのう町	パーゴラ、トイレ、駐車場、植栽、花公園の花壇 等	H11～H14

○地域ボランティアの活動

地域ボランティアの活動については盛んに行われており、当該地区の団体「長尾ふれあいパーク花壇管理委員長生会園芸クラブ」が平成21年に緑化促進運動内閣総理大臣表彰を受けています。



表彰されたボランティアの皆さん

○公園利用状況

整備後は、散歩やウォーキングなどのほか、広い河川敷広場を利用してグランドゴルフ大会の開催や、地域ボランティアによる花壇の植栽や手入れが行われています。



子供たちの日常利用(花公園)



グランドゴルフ大会



ボランティアによる花壇の管理

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1623(計画課直通) FAX:087-821-1713

